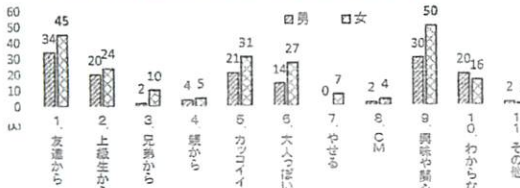


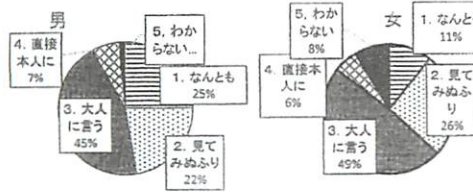
1年「たばこ」アンケート結果

2012.5.31 長尾西中学校 保健室

1. 初めてタバコを吸うきっかけは何だと思いますか？

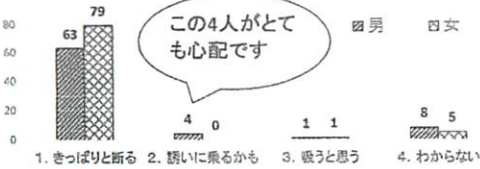


2. 未成年者がタバコを吸っているのを見かけたらどうしますか？



男女差がかなりでました。「何ともおもしろい」男子が女子の約2倍にもなり、「見て見ぬふり」と合わせると半数近くになります。「大人に言う」が半数となり声を上げてくれるのうれしいですね。特に気になるのが「わからない」と回答した女子がとっさにとどう動くか気になります。

3. あなたが親しい人から「一緒にタバコを吸おう」と誘われたらどうしますか？



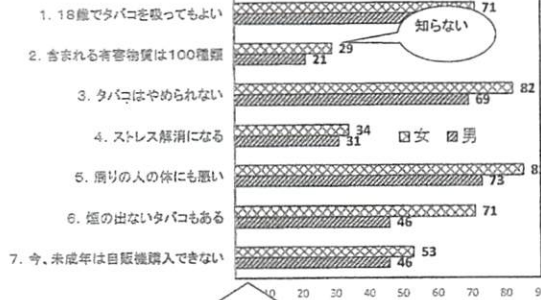
この4人がとても心配です

最初、きっぱり断ることが大切です。お互いに誘う側や誘われる側にならないよう、努力することが人間関係をうまく作るコツですね。ここでも、わからないと回答の男子が、目立ちます。自分の意志をしっかりと持ちましょう。

学校や病院、駅などが禁煙になって10年以上になりました。今の状態があたりまえで育ってきた1年生の皆さんは、お家の方たちが学校に行っていたころの、以前の様子を聞いてみてください。病院や食堂でもあちこちに喫煙者がいました。いろんな化学物質が漂っている今、正しい知識を身につけ、「自分の体は自分で守る」ことが大切です。先日、1年生の皆さんに「たばこ」についてのアンケートをしました。1年生の現状を知ること学習に役立ててほしいと思います。自分と結果を比べてどうなのか、今後に役立てていきましょう。

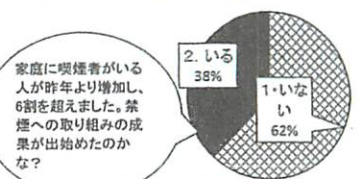
男女の感じ方の違いが出ましたね。「やせる」という女子もいますね。そして「きっかけ」として友達や先輩の誘いが大きいと感じている人が大半であること！お互いに誘う人・誘われる人にならないようにしないと、いつまでもたっても喫煙者が減りませんね

★たばこクイズ！ 正解者の数！ まだまだ知らないことがあるようですね



- ①正解は…タバコは20歳になってから。でも、できればずっと吸わないでほしいです
- ②正解は…タバコに含まれる有害物質は200種類です
- ③正解は…ニコチン中毒になると、なかなか抜け出せない
- ④正解は…ストレス解消っぽく感じますが、実はニコチン中毒でタバコを吸わないと、落ち着かない身体になっているだけです。恐ろしい！！
- ⑤正解は…副流煙の方が主流煙よりこわいです
- ⑥正解は…副流煙対策で開発されていますが、有害物質の量は同じ
- ⑦正解は…2008年からTASPO (タスポ) が始まりました！未成年は購入できません！

4. 同居家族にタバコを吸う人がいますか？

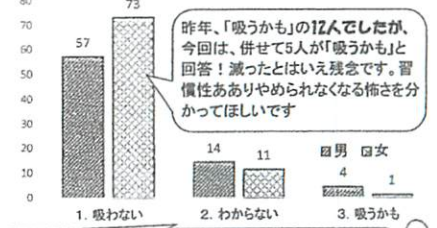


家庭に喫煙者がいる人が昨年より増加し、6割を超えました。禁煙への取り組みの成果が出始めたのかな？

「いる」人の大半がやめてほしいと思っていますが、「どちらでも」の男子回答者が昨年より倍増しているのが心配です



5. 大人になっても「タバコは吸わない」と思いますか？



昨年、「吸うかも」の12人でしたが、今回は、併せて5人が「吸うかも」と回答！減ったとはいえ残念です。習慣性もありやめられなくなる怖さを分かってほしいです

「わからない…吸うかも？」と思ったあなた！(タバコ)に手が出そうになったときこの勉強したことを思い出して下さいね。

今回の学習で「たばこクイズ」で間違えたところはなかったですか？①番などは、絶対に覚えておきましょう。成人を18歳としても、お酒とタバコは20歳からです。間違っていたところをしっかり覚えられたでしょうか？また、枚方市内の病院や薬局も禁煙治療を頑張っています。今回の学習を機会に、少しでも禁煙にチャレンジしてくれる家族が増えることを祈っています。そして、未来ある君たちが、より健康で長生きできるように、正しい知識を身につけ、次の世代につないでほしいと思います。